

静岡型MaaS基幹事業実証プロジェクト（静岡県 静岡市）

【静岡鉄道、静岡市、静岡県タクシー協会、エスパルスドリームフェリー、静岡市社会福祉協議会、静岡商工会議所、するが企画観光局、静岡銀行】

◆地域の課題

- 少子高齢化に伴う人口減少を受けて、路線バスの維持が困難となりつつあり、利用者の利便性が低下
- 高齢者の免許返納等、自家用車に過度に依存しない移動手段が求められる一方、路線バス・タクシーの運転士不足による移動サービスの低下

- 複数移動手段活用時の利便性
- 公共交通・道路の混雑
- ☑ ラストマイルの移動手段不足
- 高齢者等の移動弱者の増加

METI「新しいモビリティサービスの活性化に向けて」より引用

◆将来構想の概要

- AI相乗りタクシーとMaaSアプリ（生活支援を含む）の運用・多分野事業間連携の促進により、以下の3点の実現を目指す
 - 公共交通サービスと活動に関するサービスの一体化
 - ファースト/ラストワンマイルの移動手段の導入
 - ICTによる異なる交通手段間・多分野事業間のサービス連携

◆実証実験の概要

- AI相乗りタクシーの実証運行：駅やバス停からのファースト/ラストワンマイルを補完する交通手段として、料金設定・満足度・運行管理を調査
- 鉄道・路線バス・タクシーなどの異なる交通モードの連携：MaaS Webによる鉄道・路線バス・タクシー等の交通モード間の連携
- その他の検討業務として、生活関連施設（商業施設・病院等）との連携や公共交通マーケティング（広告事業）の可能性調査等を実施

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> カーシェア | <input type="checkbox"/> 貨客混載 |
| <input checked="" type="checkbox"/> デマンド交通 | <input type="checkbox"/> ラストマイル配送無人化 |
| <input checked="" type="checkbox"/> マルチモーダルサービス | <input type="checkbox"/> 移動サービスと周辺サービスの連携 |
| <input type="checkbox"/> 自動走行車の活用 | |

METI「『IoTやAIが可能とする新しいモビリティサービスに関する研究会』中間整理」より引用

◆対象地域

- 静岡駅北部地区に居住し、本MaaSサービスの利用登録をした人を対象と想定
- (LuLuCa(静岡鉄道グループ)会員等、一般住民の自由参加を想定
- なお、将来構想において、実証実験内容を踏まえた実現時期については言及無し



◆サービスモデル

- 新たな決済手段の検討を含めて、これまで以上に移動を促し、新たな経済活動・人的交流を創出させる

